

○河川整備計画の進捗 足羽川ブロック 河川整備計画の点検

平成28年12月13日

福 井 県

九頭竜川足羽川ブロック



河川整備計画の事業進捗点検 一覧表

点検票No. (資料ページ)	記 載 事 項		点 検 方 法	参 考 指 標	整備計画本文との対応		
	項 目	内 容			整備計画の目標 に関する事項	河川整備の実施 に関する事項	
No. 01 (P3~6)	5.1 河川工事の目的、 種類及び施行の場所など	(1) 足羽川	足羽川の河川整備 ・ 福井市大瀬町地先～板垣地先までの約6,000m区間 ・ 福井市脇三ヶ町地先～小宇坂島地先までの約15,900m区間	① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認	整備進捗率(%) =施工済延長(m)÷計画延長(m)×100	P16	P20~22
No. 02 (P7~8)		(2) 荒川	荒川の河川整備 ・ 福井市東今泉町地先～永平寺町松岡吉野地先までの約5,400m区間	① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認	整備進捗率(%) [河川改修] =施工済延長(m)÷計画延長(m)×100 整備進捗率(%) [遊水地] =施工済箇所数(箇所)÷計画箇所数(箇所)×100	P16	P23~24
No. 03 (P9~10)		(3) 一乗谷川	一乗谷川の河川整備 ・ 福井市安波賀町地先(足羽川合流点)～城戸ノ内町地先までの約900m区間 ・ 福井市西新町地先～浄教寺町地先までの約2,300m区間	① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認	整備進捗率(%) =施工済延長(m)÷計画延長(m)×100	P16	P25~26
No. 04 (P11~12)		(4) 三万谷川	三万谷川の河川整備 ・ 福井市三万谷町地先(国道158号バイパス直上流～三万谷町地所)までの約1,200m区間	① 河川整備の進捗状況の確認 ② 整備時の配慮事項の確認	整備進捗率(%) =施工済延長(m)÷計画延長(m)×100	P16	P27~28
No. 05 (P13~15)	5.2.2.1 洪水等による災害の 発生の防止又は軽減 に関する維持管理	(1) 河川管理施設の維持管理	① 河川管理施設の巡視 ② 足羽川の堤防強化 ③ 荒川排水機場、遊水地の点検	実施状況の確認	—	P16~17	P29
No. 06 (P16)		(2) 河道の維持管理	① 堆積土砂の除去、樹木群の伐採 ② 橋梁や樋門等の新設・改築時の占用者への指導	実施状況の確認	—	P16~17	P29
No. 07 (P17~18)		(3) 防災機能の充実	① 流域内の雨量や河川水位情報の提供 ② 浸水想定区域図・洪水ハザードマップの作成	実施状況の確認	—	P16~17	P29~30
No. 08 (P19)	5.2.2.2 河川の適正な利用及び 流水の正常な機能の維持 に関する維持管理	(1) 水量の管理	① 日常的な水量の把握 ② 慣行水利権の許可水利権への移行 ③ 過水対応	実施状況の確認	—	P17	P30
No. 09 (P20)		(2) 許可工作物の設置等への対応	④ 占用工作物の監督	実施状況の確認	—	P17	P30
No. 10 (P21~33)	5.2.2.3 河川環境の整備と 保全に関する維持管理	(1) 水質の監視	① 水質に対する住民意識向上のための啓発活動・広報活動 ② 水質事故等の発生時の対応 ③ 水質監視	実施状況の確認	—	P17	P30
No. 11 (P34)		(2) 河川環境の保全	① 足羽川の魚道の整備 ② 足羽川の桜並木の保全対策 ③ その他(動植物の生息・生育環境の維持・保全)	実施状況、調査結果の確認 生物調査結果の確認	—	P17	P31
No. 12 (P35)		(3) 河川空間の適切な利用	① オープンスペースとしての高水敷部の利用状況や 河川とのふれあい・体験学習の場としての利用 ② 河川内の不法投棄を防ぐための対策	利用状況、実施状況の確認	—	P17	P31
No. 12 (P35)	5.3.1 地域住民との協働		① 住民参加による河川美化活動	実施状況の確認	—	P17	P32

説明事項（重点議題）

☆ 足羽川（足羽川の河川整備）

【点検個票 No.1 福井市大瀬町～板垣まで約6,000m区間】

- ①河川整備の状況
- ②整備時の配慮事項

☆ 河川環境の保全（実施状況）

【点検個票 No.10 福井市大瀬町～板垣まで約6,000m区間】

- ①足羽川の魚道の整備
- ②足羽川の桜並木の保全対策
- ③その他（動植物の生息・生育環境の維持・保全）

足羽川（足羽川の河川整備）

①河川整備の状況

点検個票No. 01

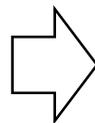


足羽川（足羽川の河川整備）

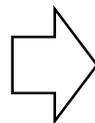
②整備時の配慮事項

点検個票No. 01

- ・平成16年7月の福井豪雨において、堤防の決壊など甚大な被害が発生した足羽川について、河川激甚災害対策特別緊急事業により、河川改修工事の早期完了を図った。
- ・治水工事に合わせて、みお筋やワンド、桜並木の整備等、河川環境の保全に関する工事を行った。



河床掘削



桜並木の整備

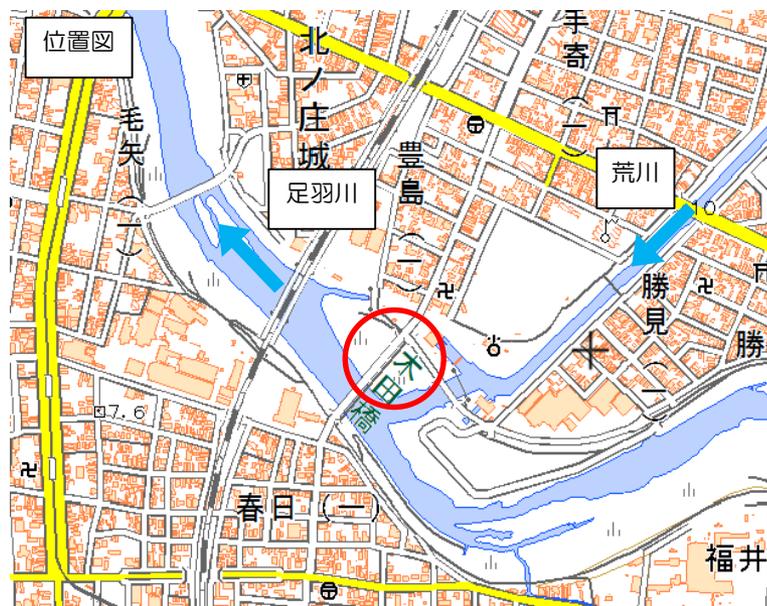
河川環境の保全（実施状況）

①足羽川の魚道整備

点検個票No. 10

・足羽川の改修により河床が下がり、荒川の河口部において河床に段差が生じたため、魚道を整備した。

・アユ(大型魚)やヨシノボリ(遊泳力が弱い)が遡上しやすいように、流速を低減する目的で粗石を配置した。



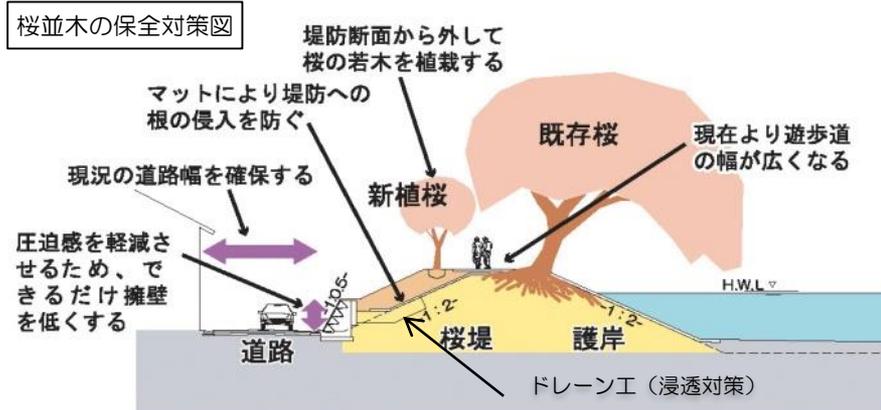
平成28年11月撮影

河川環境の保全（実施状況）

②足羽川の桜並木の保全対策

点検個票No. 10

- ・福井豪雨後に実施した堤防の地質調査結果を基に、浸透流解析を行い、堤体の安全性に問題があるところにおいて、ドレーン工の浸透対策を実施した。
- ・住宅側の桜を撤去し、堤防強化工事を行うとともに、桜の若木を植栽した。
- ・川表側の桜は、伐採による桜並木景観の見劣りを緩和させるため、枯れるまで残置することとした。



河川環境の保全（実施状況）

②足羽川の桜並木の保全対策

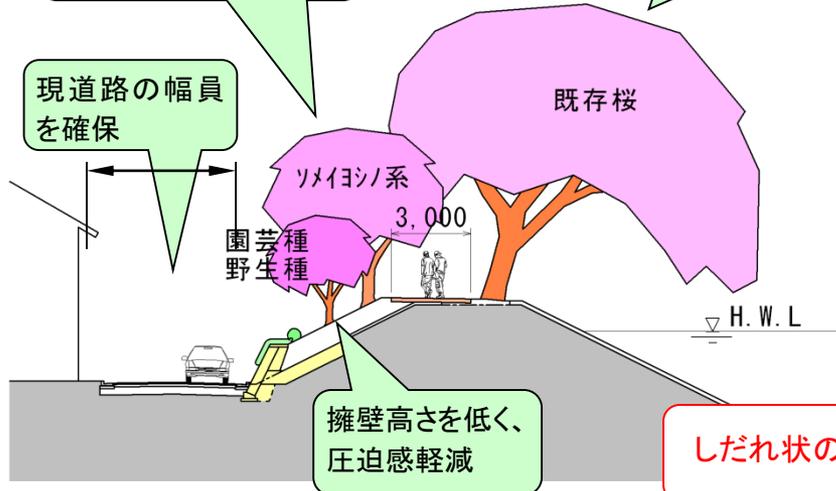
点検個票No. 10

ソメイヨシノ系を中心に
多品種の桜を植栽

枯れたものから段階的に撤去

桜のトンネルに代わる新しい魅力として、
多様性、多層性を考慮した桜づつみを計画

現道路の幅員を確保

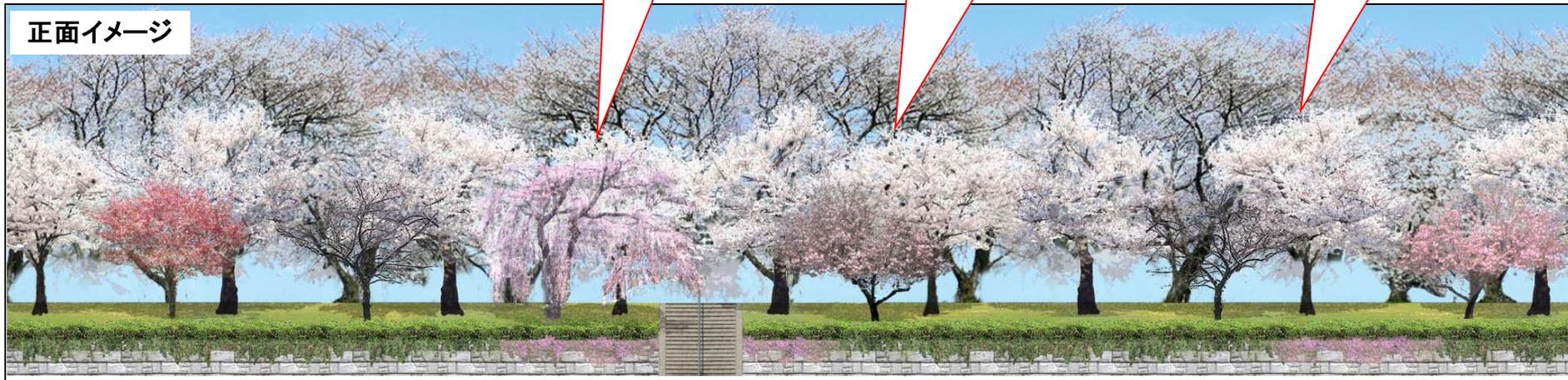


しだれ状の桜

サトザクラ類・野生種

ソメイヨシノ系

正面イメージ



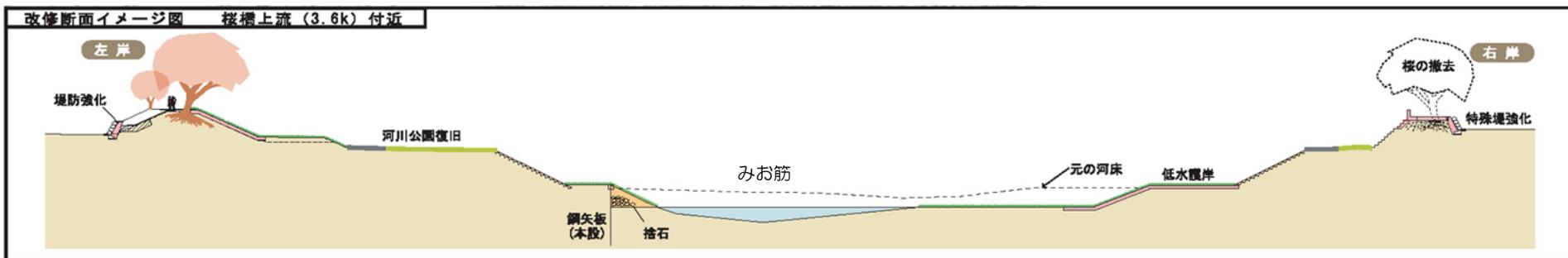
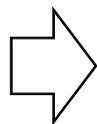
河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全

（1）足羽川のみお筋の整備

点検個票No. 10

・九十九橋からJR橋間の従来の河床は、平坦で変化の乏しい水域であったため、流れや水際に変化を持たせる工夫として「みお筋」を設置した。



河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全

（1）足羽川のワンドの再生

点検個票No. 10

・魚や昆虫類の生息空間となる環境の確保を図るため、護岸の前に根固めブロックを設置し、河川改修前からあった止水域（ワンド）を再生した。現在では、様々な植物が繁茂している。



河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全 生物調査結果（植生、魚類、底生動物）の確認

点検個票No. 10

調査項目	調査内容	着工前調査	完成後調査
植物	目視観察による植生調査	平成14年11~12月	平成28年11月
魚類	投網、夕モ網による捕獲	平成14年5月,8月,9月,11月	平成28年10月
底生動物	コドラート法による定量調査	平成14年5月、10月	平成28年10月



河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全 生物調査結果（植生）の確認

点検個票No. 10

基本群落	群落名等	着工前調査	完成後調査	備考
		平成14年11.12月	平成28年11月	
一年生草本群落	ミゾソバ群落	●		
	オオイスタデ群落		●	
	メシバエノコログサ群落	●		
	オオバクサ群落（※2）	●	●	総合対策外来種
	アレチウリ群落（※1）	●	●	特定外来種
	カナムグラ群落		●	
多年生広葉草本群落	セイヨウカラシナ群落（※2）	●	●	総合対策外来種
	ヨモギメドハギ群落	●	●	
	イタドリ群落	●		
	カラムシ群落	●	●	
単子葉草本群落	セイヤカアワダチソウ群落（※2）	●	●	重点対策外来種
	ヨシ群落	●	●	
	ツルヨシ群落	●	●	
	オギ群落	●	●	
	ウキヤガラマコモ群落	●		
	ヒメガマ群落	●		
	ミクリ群落（※3）	●		県危惧Ⅱ
	メリケンカルカヤ群落（※2）		●	総合対策外来種
	オニウシノケサ群落（※2）	●		産業管理外来種
	シバ群落	●		
ヤナギ林	ススキ群落	●	●	
	チガヤ群落		●	
	カワヤナギ群落	●	●	
	コゴメヤナギ群落		●	
その他の低木林	タチヤナギ群落		●	
	マルバヤナギ群落		●	
	メダク群落	●		
植林地（その他）	クズ群落		●	
	植栽樹林群落	●	●	
		20	19	

- ・特定外来種である「アレチウリ」を主体とする群落
が新たに確認。
- ・完成後調査ではミクリ群落が確認されなかった。

凡例

■	県危惧
■	特定外来種
■	外来種

※1 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づく特定外来種を主体とする群落

※2 「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（生態系被害防止外来種リスト）」の
掲載種を主体とする群落

※3 「【改訂版】福井県の絶滅のおそれのある野生動植物」の掲載種を主体とする群落

河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全 生物調査結果（植生）の確認

点検個票No. 10

着工前調査(平成14年11月～12月)

完成後調査(平成28年11月)

・整備前はオオブタクサ群落であったが整備後はススキ群落となっている。

・整備前はセイタカアワダチソウ群落や、オギ群落であったが整備後はススキ・チガヤ群落となっている。

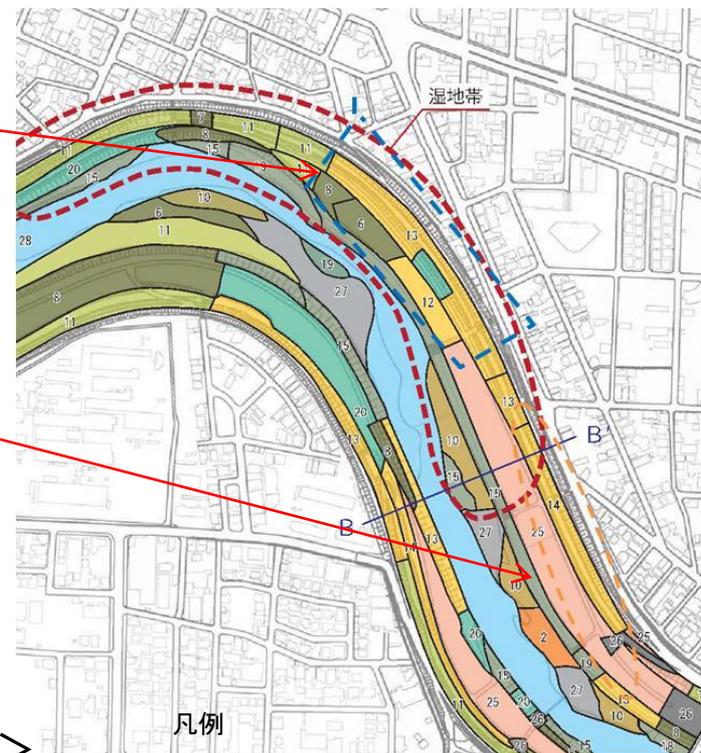
凡例

	オオブタクサ群落
	オギ群落
	セイタカアワダチソウ群落
	公園・グラウンド

<板垣橋下流右岸側>

凡例

	13 ススキ群落
	14 チガヤ群落



河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全 生物調査結果（魚類）の確認

点検個票No. 10

目名	科名	種名	着工前調査		完成後調査		備考
			平成14年5,8,9,11月		平成28年10月		
			確認種	個体数	確認種	個体数	
コイ	コイ	コイ	●	不明			
		ギンブナ	●				
		タイリクバラタナゴ（※2）	●		●	1	総合対策外来種
		オイカワ	●		●	1	
		アブラハヤ	●				
		ウグイ	●		●	51	
		モツゴ	●				
		タモロコ	●		●	1	
		カマツカ	●		●	2	
		ニゴイ			●	27	
ナマズ	ナマズ	ナマズ			●	1	
サケ	アユ	アユ	●				
カサゴ	カジカ	カジカ中卵型（※3）			●	4	県危惧Ⅱ
スズキ	ドンコ	ドンコ			●	2	
	ハゼ	ウキゴリ	●		●	2	
		マハゼ			●	2	
		シマヨシノボリ			●	4	
		ヌマチチブ			●	8	
5目	6科	18種	11種		13種	106個	



※1 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づく特定外来種を主体とする群落

※2 「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（生態系被害防止外来種リスト）」の掲載種を主体とする群落

※3 「【改訂版】福井県の絶滅のおそれのある野生動植物」の掲載種を主体とする群落

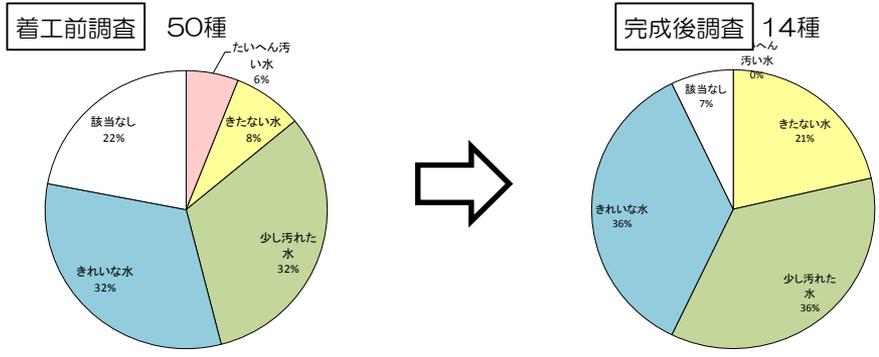
河川環境の保全（実施状況）

③その他、動植物の生息・生育環境の維持・保全 生物調査結果（底生動物）の確認

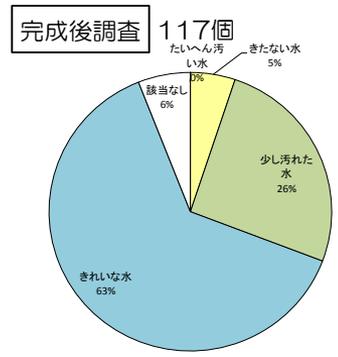
点検個票No. 10

門名	綱名	目名	科名	種名	着手前調査 平成4年5月、10月		完成後調査 平成28年10月		生物学的 水質階級
					確認種	個体数	確認種	個体数	
環形動物	渦虫	ウスムシ	ウスムシ	ナミウスムシ	●				OS
				サカマキガイ	●				OS
				イトミミズ	●				OS
環形動物	ミミズ	イトミミズ	イトミミズ科	ミミズ	●				OS
				ミミズ	●				OS
				ミミズ	●				OS
節足動物	ヒル	物蛭(ウオビル)	ヒラタビル	ヒラタビル科の一種	●				αm
				ヒラタビル	●	2			αm
軟甲	ヨコエビ	ヨコエビ	ヨコエビ	ニホンヨコエビ	●				OS
				ヨコエビ	●				OS
昆虫	カゲロウ	カゲロウ	カゲロウ	カゲロウ科の一種	●				αm
				カゲロウ	●				αm
昆虫	チラカゲロウ	チラカゲロウ	チラカゲロウ	チラカゲロウ科の一種	●				βm
				チラカゲロウ	●				βm
昆虫	ヒラタカゲロウ	ヒラタカゲロウ	ヒラタカゲロウ	ヒラタカゲロウ科の一種	●				OS
				ヒラタカゲロウ	●	57			OS
昆虫	トビロカゲロウ	トビロカゲロウ	トビロカゲロウ	トビロカゲロウ科の一種	●				βm
				トビロカゲロウ	●	1			βm
昆虫	モンカゲロウ	モンカゲロウ	モンカゲロウ	モンカゲロウ科の一種	●				OS
				モンカゲロウ	●				OS
昆虫	カワカゲロウ	カワカゲロウ	カワカゲロウ	カワカゲロウ科の一種	●				βm
				カワカゲロウ	●	5			βm
昆虫	マダラカゲロウ	マダラカゲロウ	マダラカゲロウ	マダラカゲロウ科の一種	●				βm
				マダラカゲロウ	●	22			βm
昆虫	カワトンボ	カワトンボ	カワトンボ	カワトンボ科の一種	●				OS
				カワトンボ	●				OS
昆虫	サナエトンボ	サナエトンボ	サナエトンボ	サナエトンボ科の一種	●				βm
				サナエトンボ	●				βm
昆虫	カワグサ	カワグサ	カワグサ	カワグサ科の一種	●				OS
				カワグサ	●				OS
昆虫	トビケラ	トビケラ	トビケラ	トビケラ科の一種	●				OS
				トビケラ	●	1			OS
昆虫	ナガレトビケラ	ナガレトビケラ	ナガレトビケラ	ナガレトビケラ科の一種	●				OS
				ナガレトビケラ	●				OS
昆虫	ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ科の一種	●				βm
				ヒゲナガカワトビケラ	●				βm
昆虫	シマトビケラ	シマトビケラ	シマトビケラ	シマトビケラ科の一種	●				βm
				シマトビケラ	●				βm
昆虫	ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ科の一種	●				OS
				ニンギョウトビケラ	●				OS
昆虫	ゲトビケラ	ゲトビケラ	ゲトビケラ	ゲトビケラ科の一種	●				βm
				ゲトビケラ	●				βm
昆虫	ハエ	ガガンボ	ガガンボ	ガガンボ科の一種	●				OS
				ガガンボ	●				OS
昆虫	コスリカ	コスリカ	コスリカ	コスリカ科の一種	●				OS
				コスリカ	●				OS
昆虫	コスリカ	コスリカ	コスリカ	コスリカ科の一種	●				OS
				コスリカ	●				OS
昆虫	コスリカ	コスリカ	コスリカ	コスリカ科の一種	●				βm
				コスリカ	●				βm
昆虫	コウチュウ	コウチュウ	コウチュウ	コウチュウ科の一種	●				OS
				コウチュウ	●				OS
昆虫	コウチュウ	コウチュウ	コウチュウ	コウチュウ科の一種	●				OS
				コウチュウ	●				OS
昆虫	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ科の一種	●				OS
				ヒメドロムシ	●				OS
昆虫	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ	ヒメドロムシ科の一種	●				OS
				ヒメドロムシ	●				OS
計					50種		14種	117個	

生物学的な水質階級による確認種の評価



生物学的な水質階級による個体数の評価



・生物学的な水質階級による個体数の評価では、「きれいな水」に生息する個体が全体の約6割を占めている。

生物学的 水質階級	略語	水質	平成4年5月、10月		平成28年10月	
			確認種	個体数	確認種	個体数
強汚水性	OS	たいへん汚い水	3		0	0
α-中汚水性	αm	きたない水	4		3	6
β-中汚水性	βm	少し汚れた水	16		5	30
貧汚水性	OS	きれいな水	16		5	74
該当なし		該当なし	11		1	7
計			50種		14種	117個

※生物学的な水質階級は、「生物モニタリングの考え方 指標生物学」(山海堂, 1985年)による